

最も新しい地図記号 自然災害伝承碑

～先人たちの経験を防災に活かす～

KUMAMOTO Science Cafe



DO1 津波供養碑
とりあえずダミー



熊本市松尾での落石
左は1889年明治熊本地震、右は2016年熊本地震による

「熊本地震の痕跡からの学び」
撮影：西山賢一（徳島大）

話題提供 **梅崎 基考** さん（一社）日本応用地質学会・（株）アバンス

土砂災害、火山災害、洪水、津波などの自然災害に遭遇した先人たちは、その悲惨な体験が後世に繰り返されないようお願い、自然災害伝承碑を建立して災害の教訓を後世に伝えてきました。自然災害は地形や地質に関連して発生するため、同じ場所で同様の災害が繰り返される可能性が高く、自然災害伝承碑は災害発生の事実だけでなく、その場所でのどのような災害が起こり得るのかも教えてくれます。

国土地理院では、新しい地図記号「自然災害伝承碑」を制定し、「地理院地図」などへの掲載を開始しました。日本応用地質学会でも、自然災害伝承碑の発掘と建立の背景となる地形・地質情報などの調査を進めています。今回のサイエンスカフェでは、熊本県内の自然災害伝承碑に焦点を当て、先人の経験をどのように活かすかについて考えます。

**くまもと
サイエンス
カフェ** とは？

ゆったりとした対話形式で、お茶を飲みながら熊本の自然や歴史を学び、得られた知見を暮らしや防災・減災に役立てていただくことを目的とした取り組みです。

Information

日時 6/8 Sat 13:00
2025 日 ▶ 16:00

場所 南阿蘇村旧立野小学校
南阿蘇村大字立野1596

対象 どなたでも **先着 30名**

共催 熊本大学・南阿蘇村
熊本地方気象台
国土交通省阿蘇砂防事務所
阿蘇青少年交流の家
熊本県博物館ネットワークセンター



申込 減災型社会システム部門のWebサイトか、下記の
二次元コードからお申し込みください。

申込締切 6月6日（金）12:00
※定員に達し次第締め切ります

お問い合わせ

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター 減災型社会システム部門
☎ 096-342-3489（火～金 9:00-16:00）✉ gensai0@kumamoto-u.ac.jp



Webサイト